## 国立感染症研究所のゲノム解析の実施状況

2022/4/1公表

## 国内におけるSARS-CoV-2のゲノム解析

累積:145,179 (3/24時点) (+4,231) 括弧内は3/17時点比

都道府県別・検疫の累積:北海道4,652、青森県516、岩手県720、宮城県3,583、秋田県402、山形県847、福島県3,713、茨城県4,324、栃木県2,936、群馬県1,886、埼玉県6,740、千葉県6,173、東京都933、神奈川県3,786、新潟県2,120、富山県1,032、石川県2,091、福井県1,220、山梨県346、長野県1,444、岐阜県1,030、静岡県2,236、愛知県2,472、三重県4,011、滋賀県1,643、京都府3,158、大阪府5,007、兵庫県15,593、奈良県1,487、和歌山県2,509、鳥取県823、島根県1,708、岡山県2,210、広島県4,011、山口県3,840、徳島県647、香川県1,594、愛媛県891、高知県1,298、福岡県14,329、佐賀県902、長崎県1,487、熊本県2,565、大分県1,308、宮崎県1,514、鹿児島県2,598、沖縄県3,810、検疫11,034

## 国立感染症研究所等における全ゲノム解析により確認されたVOCs, VUMs

(系統のみを特定できたものも含む)(3/28時点)括弧内は3/18時点比

B.1.351系統の変異株(ベータ株) : 国内25例(+0例)、検疫92例(+0例)

P.1系統の変異株 (ガンマ株) : 国内107例 (+0例) 、検疫30例 (+0例)

B.1.617.2系統の変異株(デルタ株): 国内97,407例(+37例)、検疫1,492例(+0例)

B.1.1.529系統の変異株(オミクロン株):国内44,523例(+4,881例)、検疫5,445例(+225例)

B.1.1.7系統の変異株(アルファ株) : 国内51,993例(+0例)、検疫342例(+0)

B.1.617.1系統の変異株(旧カッパ株) : 国内8例(+0例)、検疫19例(+0例)

C.37系統の変異株 (ラムダ株) : 国内0例、検疫4例 (+0例)

B.1.621系統の変異株(ミュー株) : 国内0例、検疫2例(+0例)

AY.4.2系統の変異株(デルタ株) : 国内0例、検疫7例(+0例)

- ※件数は暫定値であり、その時点において最新のpango lineageを基に計上しているものであるため、再集計した際に数値が変動する可能性がある。
- ※デルタ株にはB.1.617.2系統と同等の変異を有する系統(AY.1等)が含まれる。
- ※国立感染症研究所のVOCs, VOIs, VUMsの分類は、2022年3月24日時点のもの。

## (出典) 感染症発生動向調査 (IDWR)